

# たまかわ

2000

4

No.404

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA



## 春のおとずれ

4月3日は南須釜地区にある大寺薬師堂のお祭り。

恒例の念仏踊りが奉納され、本格的な春の訪れを感じる季節となりました。

# 平成12年度一般会計

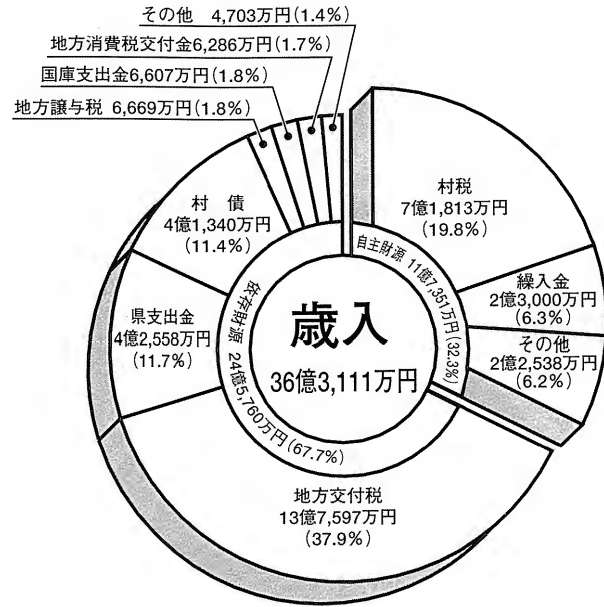
# 新世紀へ 住み良い村づくり

**36億  
3,111万円**



平成12年度の一般会計をはじめとする各会計の予算が、村議会3月定例会で可決されました。予算総額は、56億7,542万円、前年度比6.11%の伸びとなりました。また、今年度から介護保険特別会計が設けられ、2億48万円が計上されました。21世紀に向け、住みよ

い村づくりのための予算編成を紹介します。

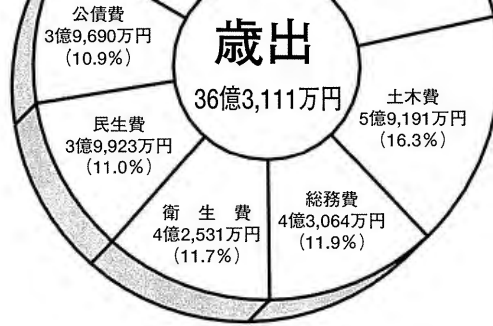


地方交付税の割合 歳入構成のトップ  
一般会計の予算総額は、36億3,111万円となり、前年度対比で4%の増となりました。前年度当初予算に対して、増額となる主なものは、村税、地方交付税、繰入金、村債などです。減額となるのは、分担金、国庫支出金、諸収入などです。また、前年度まで交付されていた特別地方消費税交付金は、平成11年度で廃止になりました。

区分	12年度予算額	11年度予算額	伸び率	
一般会計	36億3,111万円	34億9,309万円	3.95%増	
特別会計	国民健康保険	6億2,398万円	5億6,768万円	9.92%増
	老人保健	6億4,512万円	7億6,355万円	15.5%減
	介護保険	2億48万円	—	—
	簡易水道事業	1,440万円	1,460万円	1.37%減
	農業集落排水事業	3億7,133万円	3億2,519万円	14.2%増
	上水道事業	1億8,900万円	1億8,460万円	2.38%増
合計	56億7,542万円	53億4,871万円	6.11%増	

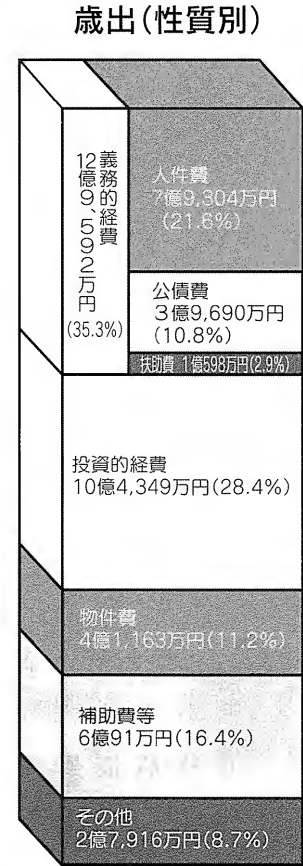
村が独自に確保できる自主財源は、村税、繰入金などで総額が11億7,351万円、歳入総額の32.3%となっており、昨年の33.1%をやや下回りました。

国や県から交付されるお金や借金などの依存財源は、24億5,760万円、67.7%となっており、依存財源の割合が高くなっています。



財源の重点的、効率的な配分に考慮  
福島空港周辺対策事業、総合運動公園整備事業、農業集落排水事業など大型プロジェクトを実施するために、経常的経費を可能な限り削減したうえで、限られた財源の重点的かつ効率的な配分がされています。

また、歳出予算を性質別にみると義務的経費と投資的経費



費、その他の経費に分類されます。義務的経費は、職員や議員などの人件費や村の借金返済となる公債費などです。投資的経費は、普通建設事業費で、国・県からの補助金を受けて行う補助事業と村が単独で行う単独事業に分けられます。

本年度の一般会計予算の中で義務的経費が占める割合は35.3%、投資的経費が28.4%となっています。

## 用語の解説

**地方交付税** 行政サービスは、どの自治体でも同水準であることが望まれます。国が地方自治体の財政事情に応じて分配するお金です。

**国庫支出金と県支出金** 村が事業を行う場合に、国や県が事業費の一部を助成するお金です。

**村債** 長期間で返済する村の借入金です。

**地方譲与税** 国税として徴収され、一定の基準によって地方自治体に譲与されるお金で、自動車重量税と消費税などがあります。

**義務的経費** 村の歳出のうち固定化している経費であって、任意に削減できない経費です。

**投資的経費** 施設等、将来に残るものに支出されるお金です。

**公債費** 村の借入金(村債)の返済金です。

**扶助費** 社会保障制度の一端として、生活困窮者の最低限の生活維持や、生活向上を図る目的で支出されるお金です。

## 一般会計予算の主な使い道

- 総務費関係**
  - ふるさと創生事業費 (中学生国内研修費など) 962万円
  - 各種選挙費 1,187万円
- 民生費関係**
  - 介護保険特別会計繰出金 3,185万円
  - 児童手当 3,378万円
  - 重度心身障害者への医療費助成金 1,920万円
- 衛生費関係**
  - 村水道事業会計へ補助金 1億1,251万円
  - 各種検診の委託 2,479万円
  - 石川地方生活環境衛生施設組合分賦金 1億971万円
- 農林水産業費関係**
  - 国営母畑土地改良事業負担金 4,689万円
  - 基盤整備促進事業 6,814万円
  - 農村総合整備事業 2億1,027万円
  - 地域開発整備関連農林業対策事業 1億7,013万円
- 商工費関係**
  - 商工振興補助金 745万円
- 土木費関係**
  - 総合運動公園整備事業 3億4,600万円
  - 道路維持管理事業 6,797万円
  - 道路新設改良事業 1億1,853万円
- 消防費関係**
  - 消防施設設備 1,200万円
- 総務費関係**
  - 国際交流事業費 515万円
- 公債費関係(村借入金の返済金)**
  - 平成12年度償還元金・利息等 3億9,690万円

# 第1回村議会 臨時議会

# 議長に西川氏選出

任期満了に伴う玉川村議会議員一般選挙は、3月26日投票で行われ、新人6名を含む16名の議員が誕生しました。当選証書の附与式は、3月27日に村就業改善センター2階農研室で開かれ、奥野義章選挙管理委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。新議員の任期は、3月31日から4年間となります。



奥野委員長から当選証書が授与されました(附与式より)

## 投票率は 前回より低下

今回の村議会議員一般選挙の投票率は90・76%で、4年前の投票率92・32%より1・56%低くなりました。投票時間が延長されて初めての議員一般選挙でしたが、投票率の上昇にはつながらず、辛うじて90%を越えるという状況でした。

また、議会のはじめに村職員の紹介が行われ、各課ごとに課長から紹介されました。

つたということ、地方分権後の次回選挙の課題となりそうです。

4月4日の午前10時から改選後初めての臨時議会が開かれました。臨時議会では、正・副議長をはじめ、各常任委員会、各組合議員などの構成メンバーが決定されました。

臨時議会の結果、議長には西川良英氏(小高・1期目)が、副議長に根 正氏(北須釜・2期目)が選ばれました。総務常任委員長に矢部玄信氏(川辺・4期目)、文教厚生常任委員長に須田福廣氏(北須釜・3期目)、産業建設常任委員長に小針武氏(小高・2期目)がそれぞれ選ばれました。

### 総務常任委員会

- 委員長 矢部 玄信
- 副委員長 大野 式吉
- 委員 佐久間 安直
- 三 瓶 力
- 小 林 仙治
- 西 川 良英

### 文教厚生常任委員会

- 委員長 須田 福廣
- 副委員長 小針 茂
- 委員 佐藤 一男
- 関 根 正雄
- 相 楽 正雄

### 産業建設常任委員会

- 委員長 小針 武
- 副委員長 大竹 照治
- 委員 宗形 徳次
- 森 清重
- 田 子 幸

### 議会運営委員会

- 委員長 矢部 玄信
- 副委員長 須田 福廣
- 委員 小針 武
- 小 林 仙治
- 大 野 式吉

### 玉川村監査委員

- 森 清重

### 須賀川地方 広域消防組合議会議員

- 大野 式吉

### 石川地方生活環境 施設組合議会議員

- 大竹 照治
- 田 子 幸
- 相 楽 正雄

### 県中地域水道用水 供給企業団議会議員

- 宗形 徳次
- 関 根 正

1 小針 茂 (44)

①中 ②無所属  
③当1 ④自営業

2 相楽 正雄 (46)

①南須釜 ②無所属  
③当1 ④種鶏業

3 田子 武幸 (50)

①川辺 ②無所属  
③当1 ④農業

5 大野 式吉 (58)

①南須釜 ②無所属  
③当1 ④農業

6 大竹 照治 (62)

①岩法寺 ②無所属  
③当1 ④農業

7 小林 仙治 (61)

①竜崎 ②無所属  
③当2 ④農業

議長 4 西川 良英 (51)

①小高 ②無所属  
③当1 ④僧侶

8 三瓶 力 (52)

①川辺 ②無所属  
③当2 ④農業

9 小針 武 (55)

①小高 ②無所属  
③当2 ④商業

副議長 12 関根 正 (65)

①北須釜 ②無所属  
③当2 ④農業

10 佐久間 安直 (56)

①北須釜 ②無所属  
③当2 ④農業

11 森 清重 (64)

①吉 ②無所属  
③当2 ④農業

①住 所  
②党 派  
③当選回数  
④職 業

13 須田 福廣 (50)

①北須釜 ②無所属  
③当3 ④農業

16 佐藤 一男 (52)

①藤生 ②日本共産党  
③当8 ④農業

15 宗形 徳次 (46)

①南須釜 ②無所属  
③当5 ④農業

14 矢部 玄信 (63)

①川辺 ②無所属  
③当4 ④農業

## 新議員紹介

【議席番号順・敬称略】( )は年齢



## トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—  
役場総務課広報広聴係まで



会の皆さんが子供たちに指導

### 村商工会女性部

## 電話帳を作製

村へ寄贈

3/10



石井部長(右から3番目)が役員が村長へ贈呈

村商工会女性部(石井マサ子部長)では、このほど平成11年度部事業の一環として村内の「電話帳」を作製しました。4年前にも作製しており今年が2度目。「前回の反省を生かして、見やすくそして正確に出来上がった」とのことです。

石井部長ら役員は、作製した2,300部を村に寄贈するため役場を訪れ、車田村長に贈りました。贈られた電話帳は、村から村内全戸に配布されました。

## お料理って楽しいね

お料理指導

3/9

玉一小2年生の生活科の授業で、村食生活改善推進員「よつばの会」(双里不二枝会長)の皆さんが指導者となって楽しい料理教室が行われました。

子供たちは、会の皆さんとカールシウムいっぱいの「元氣もりもりライスお好み焼き」を楽しみ料理しました。子供たちから、会のみなさんあてに心あたたまる感想文が届き、料理を通して、「食」への関心が深まりました。



会長の塩澤さん(右)と歌手の菊地さん

## 知恵を出そう…… 委員会南須釜地区 “ふれあいコンサート” 菊地章夫さん出演

3/5

地域づくりについて検討する組織「知恵を出そう汗を流そう新しい村づくり委員会」の南須釜地区委員会(会長：塩澤和彦さん)は玉川勤労者体育センターで歌手の菊地章夫さん(石川町)を招いてのコンサートを開きました。

最近、子供たちが被害者になったり、加害者になったりする事件が多いことから、地域の大人と子供が共に同じ話題で感動できるものが必要だろうということでコンサートが開かれ、家族連れなど約100名の皆さんが菊地さんの歌とおしゃべりを楽しみました。

### 3月は別れの季節

## 村内小中学校で卒業式

3/13 卒業式  
3/23



卒業証書を受ける卒業生(玉川一小より)

村内小中学校の児童、生徒二二四名が卒業式に臨みました。各学校とも独特な式典会場の設営と進行内容に卒業生や保護者の皆さんも感動の深い卒業式となりました。

各式場には、教育関係者をはじめ、村や議会などの来賓が多数出席して、卒業生を祝いました。



くちばしの上にコブを持つコブ白鳥(写真は、小林正興さん提供)

3/15

## 珍しい コブ白鳥が 竜崎に飛来

阿武隈川に架かる成竜橋のたもとにこの辺では非常にめずらしい「コブ白鳥」が飛来してきました。

鏡石町の高野池で餌づけをしている鈴木善行さん(須賀川市在住)がコブ白鳥であることを確認して餌づけを行っています。一羽で寂しそうで、いじめにあったのかと地元でも話題になっていましたが、くちばしの上にコブを持つ珍しいコブ白鳥と分かって安心していました。

### 川辺出身の画家

## 小浜さんが 絵画を寄贈

村公民館へ

3/5



小浜さん寄贈の絵画



小浜さんは、昨年、母校の川辺小、泉中にも絵を贈っています。

本村川辺出身の画家小浜嘉吉さん(円内写真・旧姓山崎・茨城県ひたちなか市在住)は大竹與吉さん(岩法寺)の仲介により村公民館に絵画を贈りました。山の中にたえず民家が描かれた絵は、就業改善センター2階の農研室に飾られ、村民の皆さんの目を楽しませています。



飲食販売ブースは大勢の人の波

## 春の空港まつり 各種イベントを楽しむ

物産振興会も参加

3/26

福島空港恒例の「春の空港まつり」は、空港ビルの内外を会場に各種イベントが行われました。

当日は、季節外れの寒波に見舞われ肌寒い一日となりましたが、家族連れなどがつめかけ賑わっていました。

特産物の直売コーナーには、村から物産振興委員会が出店して、模擬店で飲食物の販売や特産品の販売を行い、まつりを盛り上げました。

### 浜名湖競艇

3/4

## 竣工記念イベント

村物産を直売

村物産振興委員会(車田幸司会長)は、ポトピア玉川の本場「浜名湖競艇」(静岡県)の中央スタンド竣工記念イベントに参加しました。

場内の直売コーナーでさるなしワインやドリンクなどの村特産品の販売行い、また、あぶくま高原そばの会の皆さんによるそば打ちの会の皆さんによるそば打ちの実演と飲食ブースが設けられ、福島県玉川村の美味いそばをPRしました。



あぶくま高原そばの会の皆さんによるそば打ちの実演



18名の友情と結束を「こぶしの木」に託しました

### 防災ヘリセンター

## 職員が こぶしの木を植樹

3/30

北須釜の県消防防災航空センター(村上栄所長)で、職員18名がお金を出し合って記念植樹を行いました。

防災航空センターは、平成10年4月に開設されましたが、今回、異動で4名の職員が同センターを離れることになりました。開設時から職員の友情のあかしとしての記念植樹となりました。空港周辺をこぶしの里として村が推進していることから記念樹には、こぶしの木を選びました。

### 小学生・中学生・高校生のための国際交流 平成12年度夏休み海外派遣事業

国際化社会を担う青少年の育成を目的としている文部省所管の財団法人国際青少年研修協会では、平成12年度夏休み海外派遣事業の参加者を全国より募集しています。ホームステイを中心に同年代の青少年と日常を共に過ごす「学校体験、英語研修等のプログラム」と、雄大な自然の中で野外活動、キャンプ生活などをとする「自然体験プログラム」があります。

#### ◎学校体験・英語研修等のプログラム

- 青少年アメリカ国際交流キャンプとホームステイ (7/23～8/14・38万円)
- 青少年オーストラリア・スクール体験 (7/27～8/16・38万円)
- 青少年シンガポール・スクール体験 (8/2～8/19・24万5千円)
- 青少年カナダ・ボランティア交流 (8/2～8/21・33万円) ～以上の応募締切り5月22日(月)

- イギリス英語研修 (7/23～8/12・48万5千円)
- カナダ英語研修 (7/23～8/12・45万5千円)
- オーストラリア・生活体験ホームステイ (8/3～8/14・33万円)
- オーストラリア・ジュニアホームステイ (7/23～8/3・29万8千円)
- サイパン・ジュニアホームステイ (7/23～7/30・11万5千円) ～以上の応募締切り6月9日(金)

#### ◎自然体験プログラム

- 青少年カナダキャンプ (8/2～8/14・31万5千円)
- オーストラリア・エアーズロック大自然体験 (8/2～8/11・29万円程度)
- ブラジル・アマゾン大自然体験 (7/31～8/11・40万円前後) ～以上の応募締切り6月19日(月)

◆資料請求・お問い合わせ先 (財)国際青少年研修協会  
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11大村ビル3階  
☎03-3359-8421 FAX03-3354-2207

### 平成12年度「うつくしま県民の翼」参加者募集(福島県)

青少年等海外派遣事業「うつくしま県民の翼」は、社会の様々な分野において社会参加活動などで活躍している県内の青少年などを海外に派遣し、訪問国において、コース毎の課題テーマに沿った研修を行うことにより、広い国際的視野を養い、21世紀の美しい附くしまを共に創造していくことを目的に実施します。平成12年度の事業概要、参加者募集等は下記のとおりです。

派遣コース	派遣期間	派遣国	募集人員	資格要件	募集期間	問い合わせ先
青少年育成活動研修コース	9月中旬(10日間)	アメリカ合衆国	15名	県内に居住する18歳～40歳までの若者	平成12年4月3日(月)～5月15日(月)	居住市町村の青少年担当窓口・各地域振興局の県民生活課 青少年女性課 ☎024-521-7187
国際協力活動研修コース	9月中旬(11日間)	ブラジル連邦共和国	10名	県内に居住する18歳～60歳までの若者	平成12年4月3日(月)～4月21日(金)	県青少年女性課 ☎024-521-7188
環境保全活動研修コース	9月中旬(10日間)	ニュージーランド	10名	県内に居住する18歳～60歳までの若者	平成12年4月3日(月)～5月12日(金)	県青少年女性課 ☎024-521-7780
地域文化振興活動研修コース	10月中旬(12日間)	ドイツ連邦共和国	10名	県内に居住する18歳～60歳までの若者	平成12年4月3日(月)～5月31日(水)	県青少年女性課 ☎024-521-7187
男女共同参画研修コース	10月上旬(15日間)	カナダ	2名	障害のある人も含む(成人3名程度、若者5名程度、学生5名程度、障害者支援員1名程度、PTA2名程度、その他) 県内に居住する18歳～45歳までの若者	平成12年4月3日(月)～5月12日(金)	県障害福祉課 ☎024-521-7169 県教育庁生涯学習課 ☎024-521-7780
	10月中旬(12日間)	スウェーデン	3名			
	10月中旬(12日間)	オランダ	3名			
	10月上旬(9日間)	アメリカ合衆国	2名			
共生社会への道支援研修コース(ふれあいウイング)	10月中旬(11日間)	アメリカ合衆国	3名(グループ1名につき)	県内に居住する18歳～45歳までの若者	平成12年4月3日(月)～5月31日(水)	県青少年女性課 ☎024-521-7187
自主企画研修コース		支援希望者が設定				

あなたも参加してみませんか 海外派遣事業

### 台湾鹿谷郷へ 愛のメッセージ



励ましの手紙を綴った文集

吉村忠雄さん  
今回の事業も、吉村忠雄さん(南須釜)がコーディネーターとなつて進められ、「精神的に疲れている鹿谷の皆さんを勇気づけたい」との思いから始められました。また、千羽鶴と車田村長のメッセージが添えられて贈られました。

### 村老人クラブの皆さん

昨年の台湾大地震で甚大な被害を受けた本村の国際友好都市「鹿谷郷」の皆さんを激励しようと村老人クラブ(渡辺政一会長)では、このほど渡辺会長はじめ27名の会員で励ましの手紙を綴った文集を作成しました。文集は、原文とともに中国語講座でもお馴染みの小松淑江先生(郡山市)の翻訳文付きです。



ホームページ開設のようす

村ではインターネットを通じて村のPRや行政情報を送信するため「村ホームページ」を開設しました。4月3日にホームページ開設式が行われ、車田村長が自らパソコンでホームページの閲覧を行いました。ホームページの掲載情報は、毎月更新されますので、ご利用下さい。(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawane.jp>

### 村ホームページを開設 インターネットでPR



ニュースの窓

### 認定農業者協議会を設立 4名に認定書を交付

村認定農業者協議会の設立総会が3月30日に村就業改善センターで開かれ、会長に榊枝義二さんが選ばれました。総会に先立って、平成11年度の農業経営改善計画認定書の交付式が行われ、車田村長から認定書が交付されました。高林邦男さん(中)、橋本義晴さん(竜崎)、小針金之さん(川辺)、宗形恵美子さん(南



認定農業者協議会設立総会のようす

須釜)の4名です。村内の認定農業者は、今回の4名を含めて22名となり、協議会も設立されて各種活動が期待されます。

### に感謝状



感謝状が贈られた渡辺さん(上)と鈴木さん(下)

交通安全 渡辺さん(交通安全) 鈴木さん(農業指導) 交通安全専門員の渡辺富幸さん(北須釜)と営農推進協議会営農指導員の鈴木正安さん(郡山市)に車田村長(営農推

進協議会長)から感謝状が贈られました。渡辺さんは、6年間交通安全対策に尽力されました。鈴木さんは、主に果樹栽培が専門で、四辻地区のさるなし栽培などの指導に尽力されました。また、渡辺さんには須釜中学校創立50周年の際に「孔子像」を寄付されたの感謝状も併せて贈られました。

### ごみ減量化・再生利用に係る 県民提言の募集

県では、今年度「福島県ごみ減量化・再生利用推進計画(第2期)」の策定を予定しており、皆さんからの意見や提案を募集します。

◆募集内容

- ① キャッチフレーズ (短くて簡単な標語)
- ② ごみの減量化・リサイクル推進アイデア (具体的施策を600～800字程度)

◆募集期間  
4月10日から5月31日まで

◆応募方法

県では、今年度「福島県ごみ減量化・再生利用推進計画(第2期)」の策定を予定しており、皆さんからの意見や提案を募集します。

◆表彰  
入賞者には直接通知します。

◆応募・問い合わせ先  
県庁廃棄物対策課  
〒960-8670 (住所の記載不要)  
☎024-521-7249  
電子メールアドレス waste@mail.pref.fukushima.jp

### 平成13年歌会始 「詠進歌」の 詠進要領

◆歌会始のお題 「草」  
「詠進歌」には、「草」又は「くさ」の文字が詠み込まれていればよい。

◆詠進要領

- ① お題を詠み込んだ自作の短歌一人一首
- ② 用紙は、半紙とし毛筆で自書してください。
- ③ 書式は半紙を横長に用いて、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所氏名(ふりがな付き)、生月日及び職業を縦書きで書いてください。
- ④ 詠進の期間 9月30日まで
- ⑤ 郵便のあて先 〒100-8111 宮内庁とし、封筒に詠進歌と書き添えてください。
- ⑥ 疑問がある場合は、宮内庁あてに返信用切手をはった封筒を添えてお問い合わせください。



～ 南須釜の念仏踊りより ～

### 法を守るあなたが 法に守られる

5月3日は『憲法記念日』です。この記念日は、昭和22年5月3日の日本国憲法施行を記念し、「法」の役割の理解を深めるために制定されたもので、5月1日から7日までで憲法週間として、無料法律相談会を開催します。

◆法務省憲法記念日無料法律相談会  
◆郡山市  
日時 5月8日(月)  
10時～15時

◆場所 郡山法律相談センター

### 空港建設事務所の 統合再編

福島空港建設事務所は、組織の統合により、新たに設けられた『福島県福島空港事務所』に引き継がれました。

福島空港事務所の連絡先は、次のとおりです。  
〒963-6304 玉川村大字北須釜字鉦田21  
空港ターミナルビル2F  
☎0247-571111

〒1  
024-936-4515  
◆白河市  
日時 5月10日(水)  
10時～15時

◆場所 家裁白河支部構内  
弁護士待合室  
☎0248-223381

### 国税庁から 国税専門官受験者募集

◆受験資格

- 1. 昭和48年4月2日から昭和54年4月1日生まれの者
- 2. 昭和54年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの  
①大学卒業者及び来年3月までに卒業見込みの者  
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

◆受験申込受付期間

平成12年4月4日から5月11日まで

◆第一次試験

平成12年6月17日(土)  
申込用紙など詳しいことは  
人事院東北事務局(☎022-221-2022)又は仙  
台国税局人事第二課(☎02-263-1111)まで

### 募集 赤坂団地



上空から見る赤坂団地  
平成12年度の赤坂団地の募集を次のとおり行います。  
〔平成12年度募集概要〕  
◎戸数 宅地分譲6区画  
◎受付期間  
●4月21日から4月25日まで  
◎受付場所  
●玉川村役場企画財政課  
◎抽選日時・場所  
●4月27日(木) 午前10時  
●玉川村役場 北庁舎  
申込み期間中に売売に至らない場合は、先着順で申込み受付となります。  
(問合せ先: 役場企画財政課・TEL57-4629)

### 自動車税はお早めに 納期限は5月31日です

自動車税は、毎年4月1日午前0時現在で陸運支局に登録されている名義上の所有者(所有権保留付自動車の場合(使用者)の方)に対して、5月31日を納期限として課税されます。  
納税通知書は、5月中旬頃に送付されますので、早めに納めましょう。

福島県中地方振興局県税部  
☎024-935-1235

### 確定申告が 間違っていたとき

確定申告書を提出した後で計算違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたら……。  
税額を少なく申告した場合「修正申告」を、多く申告した場合は「更正の請求」をして正しい税額に訂正しましょう。  
詳しいことは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

### 伝言板

### 村広報紙を 送ってみませんか

広報『たまかわ』を全国の親戚、友人や知人に送ってみませんか。

「村の話題などが遠くでも分かるので毎月楽しみです」という声も聞かれます。送付を希望する方は、下記によりお申し込みください。

記

◆送料 1,000円(年間)  
◆申込先 村総務課広報広聴係  
☎57-4621

### 五川文学館

### 花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

金剛山奇岩絶壁目に浮かぶ仰ぎし遠き日の懐かしく  
わが胸に迫り来るもの歌びとの詠みし言葉はいと深くして  
大窓に明日は晴天と予報して月寒々と冴えかゝるなり  
追わる知急ける影を長くして驟雨のあとの落日淡し  
軒下にとの家も千す柿暖簾日和にほのと香りを放つ  
しなやかな女踊りに稽古締め扇子捌きも一いゝ添えて  
小針 守次  
川崎 雄子  
小針 愛子  
吉田 英祐  
小針 みね子  
小針 吟庵  
千美 仁 由  
賀枝 美 知 華 記 仁

### 寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。  
(村社会福祉協議会) 厚く御礼申し上げます。

記

- 小高の高原 健さん 3千円
- 北須釜の草野新一さん
- 南須釜の関根正巳さん
- 四辻新田の須釜一夫さん
- 蒜生の車田廣子さん
- 蒜生の車田廣子さん
- 南須釜の真野目喜正さん 10万円

### お誕生おめでとうございます

(3月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
中	我妻 優太	広美
岩法寺	大竹 和太	健二
〃	首藤 康太	勝也
竜崎	小林 光輝	喜美
〃	田崎 廉	伸一
〃	仁井田 かのか	薫
南須釜	塩田 綺花	敦
〃	馬上 和紀	勇

### おくやみ申し上げます

(3月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
蒜生	車田 光雄	89	廣子
〃	曲山 秋雄	80	邦夫
小高	高原 竹義	88	健
南須釜	関根 廣一	66	正巳
〃	真野目 幸吉	87	喜正
〃	矢部 忠治	58	ハルヨ
北須釜	草野 今朝吉	72	新一
四辻新田	須釜 義勝	72	一夫

### 村のようす

(12年4月1日現在)

- 1,810戸(+3)
- 7,609人(-7)
- 3,751人(-2)
- 3,858人(-5)

### 今月の納税

国民年金保険料

4月分

【納期限は4月25日(火)です。忘れずに納めましょう】

### 4月5月の健康ごよみ

■4月

- 18日(火) 母親教室 ..... 保 受  
午前9時15分~
- 育児教室 ..... 保 受  
午後1時
- 19日(水) 3~4カ月児健診 ..... 公立 受  
午後1時30分
- 21日(金) 機能訓練 ..... 保 受  
午前10時
- 24日(月) すくすくクラブ ..... 保 受  
午前10時~
- 25日(火) 山鳩会 ..... 保 受  
午前10時~
- 28日(金) 3才児健診 ..... 保 受  
午後1時~
- 29日(土) 歩け歩け健康家族大会・村体育館  
午前9時30分~ 受

■5月

- 10日(水) 機能訓練 ..... 須 受  
午前10時~
- 11日(木) 母親教室 ..... 保 受  
午後6時15分~
- 17日(金) 3、4カ月児健診 ..... 公立 受  
午後1時30分~
- 19日(金) 1歳お誕生相談会 ..... 保 受  
午後1時30分~

保:保健センター 須:須釜公民館  
公立:公立岩瀬病院 受:受付時間

シリーズ

## 今日の食卓 ②4

今月のお題は  
「丈夫な骨を作るために」



今月は、トピックスの記事にもありました玉川村食生活改善推進員よつばの会が玉川第一小学校で作りました「元氣もりもりお好み焼き」を紹介します。

この一品は、丈夫な骨を作るためのカルシウムをいろいろな材料から取れるよう工夫してあります。育ち盛りの子供に限らず、日本人全体がカルシウム不足をしています。残りごはんでは是非作ってみてください。

### 『元氣もりもりライスお好み焼き』

1人分エネルギー量349Kcal

— 材料(4人分) —

- ご飯 280g ●スキムミルク 40g ●人参 40g
- トマトケチャップ大さじ2 ●水 120cc
- ハム 2枚 ●しょうゆ 大さじ1/3 ●ソース 大さじ1
- パセリ 5g ●青菜ちりめん 10g ●油 大さじ1 1/3
- ミニトマト 8個 ●粉チーズ 30g ●キャベツ 40g
- 青のり 少々 ●サラダ菜 4枚

— 作り方 —

- ①①ごはんは、すりこぎで荒くつぶし水を加え、混ぜる。
- ②キャベツ、ハム、ちりめんじゃこ、人参、パセリは、荒くみじん切りにする。
- ③①に②を加え、スキムミルク、粉チーズ、しょうゆを加え、8個に分け平べったく丸める。
- ④フライパンに油を引いて色よく焼く。
- ⑤皿にサラダ菜をしき、④を盛り、ケチャップとソースを混ぜたものを塗り、青のりをふりかけミニトマトを添えて出来上がり。

私も卒業後は、自動車整備士

とでしよう。隣から利用者の増加により、財政も豊かで益々発展してゆくこととでしよう。

私は北須釜の生まれで、今は還暦も過ぎ神奈川の生活が長くなりました。田舎の思い出は、兄弟が多く物資も無い時代でしたので、木の芽や栗の実、イナゴ等を採用し、遊びといってもかくれんぼ、缶けり、コマ廻し等くらいでした。通学は、近道をする為に狭い峠道を地区毎の登校でした。今はその道も舗装されて、昔の面影が少なくなりました。代わりにゴルフ場や空港が建設されたことにより、近隣から利用者の増加により、財政も豊かで益々発展してゆくこととでしよう。

私も卒業後は、自動車整備士

とでしよう。隣から利用者の増加により、財政も豊かで益々発展してゆくこととでしよう。

私は北須釜の生まれで、今は還暦も過ぎ神奈川の生活が長くなりました。田舎の思い出は、兄弟が多く物資も無い時代でしたので、木の芽や栗の実、イナゴ等を採用し、遊びといってもかくれんぼ、缶けり、コマ廻し等くらいでした。通学は、近道をする為に狭い峠道を地区毎の登校でした。今はその道も舗装されて、昔の面影が少なくなりました。代わりにゴルフ場や空港が建設されたことにより、近隣から利用者の増加により、財政も豊かで益々発展してゆくこととでしよう。



## 私のふるさと — 横浜市 —



岩朝 正洋さん(岩法寺)

私のふるすとは、神奈川県横浜市です。皆さんが「ふるさと」という言葉から連想するのは山や川などかもしれませんが、私の場合は、大都会のご真ん中で生まれ育ったので、歌などで歌われるふるさとのイメージとはだいぶ違います。しかし、私にとっては、大都会『横浜』がふるさとであり、とても懐かしく、思い出深いところばかりです。私の生まれたところは、横浜市の中区です。中区は、横浜の中心部に位置しており、皆さんご存じの横浜港や山下公園、港の見える丘公園、外人墓地などお

馴染みの観光スポットがあるところ。また、一昨年は、38年ぶりに日本一になった横浜ベイスタジアムの本拠地の横浜スタジアムや本場中国の味を堪能できる中華街などもあり、大変活気のあるところ。現在の横浜の街は、港を中心に『みなとみらい21』といわれる地区に日本一高いランドマークタワーなどの高層ビルが立ち並び、オフィス、国際会議場などが集中した新しい街づくりが形成されています。歴史と観光、そして経済的にも日本の中心的な街『横浜』は若者からお年寄りまでとても住みやすい街だと思えます。

### 東京玉川会コーナー

## 心に残る 我がふるさと 『変わり行くふるさと』

神奈川県海老名市  
鈴木利昭さん  
(北須釜出身・渡辺助次郎さんの弟)



桜の花もほころび、玉川村の皆様そして東京玉川会の会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

を目指し就職しましたが、環境と仕事の巡り合わせにより、現在は精密板金業を営んでおります。また、来る21世紀の長寿社会に向け、地域のボランティア活動を続けながら好きな旅行やスポーツを通じて多くの皆様と親睦を深めていければと思っております。

私事ですが健康を兼ねてゴルフに行きますが、昨年8月24日に奇跡が起こったのです。パースリーの180ヤードを『ホールインワン』。この日は地域の大会でしたので多くの皆様に祝福され楽しい一日でした。今後も健康に注意して続けていきたいと思っております。

最後の玉川村、そして東京玉川会の皆様の発展と健勝を心よりお祈り申し上げます。